



自主学習の手引き



学習ができるようになるためには、学校でする学習だけでなく、お家でする学習も大切です。家庭学習は宿題だけではありません。家庭学習は宿題と自主学習をあわせたものです。宿題は学校が内容や量を決めて行う学習です。自分で内容を見つけ、自分のために進んで行う学習を自主学習といいます。宿題と自主学習の2つをあわせて家庭学習と言います。

将来に向けて、宿題だけでなく、自主学習もするようにして、家庭学習をする習慣を身につけてほしいと考えています。

家庭学習＝宿題＋自主学習

自主学習の内容

1 授業の復習・予習・ドリル学習から

- ・今日学習した内容を教科書やノートを見て振り返る。
- ・今日学習した内容で分かったことや疑問に思ったことをノートにまとめる。
- ・難しかった問題をもう一度解いたり、もっと知りたい事柄を調べたりする。
- ・明日学習するところを読む。教科書を読んで気になるところや分からないところなどに付箋をつける。分からない言葉の意味などは調べてノートや教科書に書き込む。
- ・漢字練習・計算練習などは今の学年だけではなく前の学年の内容までさかのぼって繰り返し学習を行い、身につくようにする。

2 興味のある学習にチャレンジ

3 自主学習ノートの書き方

- (1) 日にちを書きます。
- (2) 始めた時刻を書きます。
- (3) めあてを書きます。
(することを書きます。)
- (4) 学習します。
- (5) 振り返りを書きます。
(分かったことを書きます。)
- (6) 終わった時刻を書きます。

宿題が終わったら、自主学習にチャレンジしてみましょう。



(1) 11月20日 (2) 〇時〇分 (6) △時〇分

(3) 新しく習った「わたし」という字のポイントを覚えよう。

(4) ポイントは大きく、

「た」という字の3画目は4画目とは違って、うな感じで書く。

全体的に左に5つに

(5) 習字では、ひらがなのほうがむすかしいので、少しこまーたけど、習字をやって上手に書ける方が分かんない、たのびたいです。